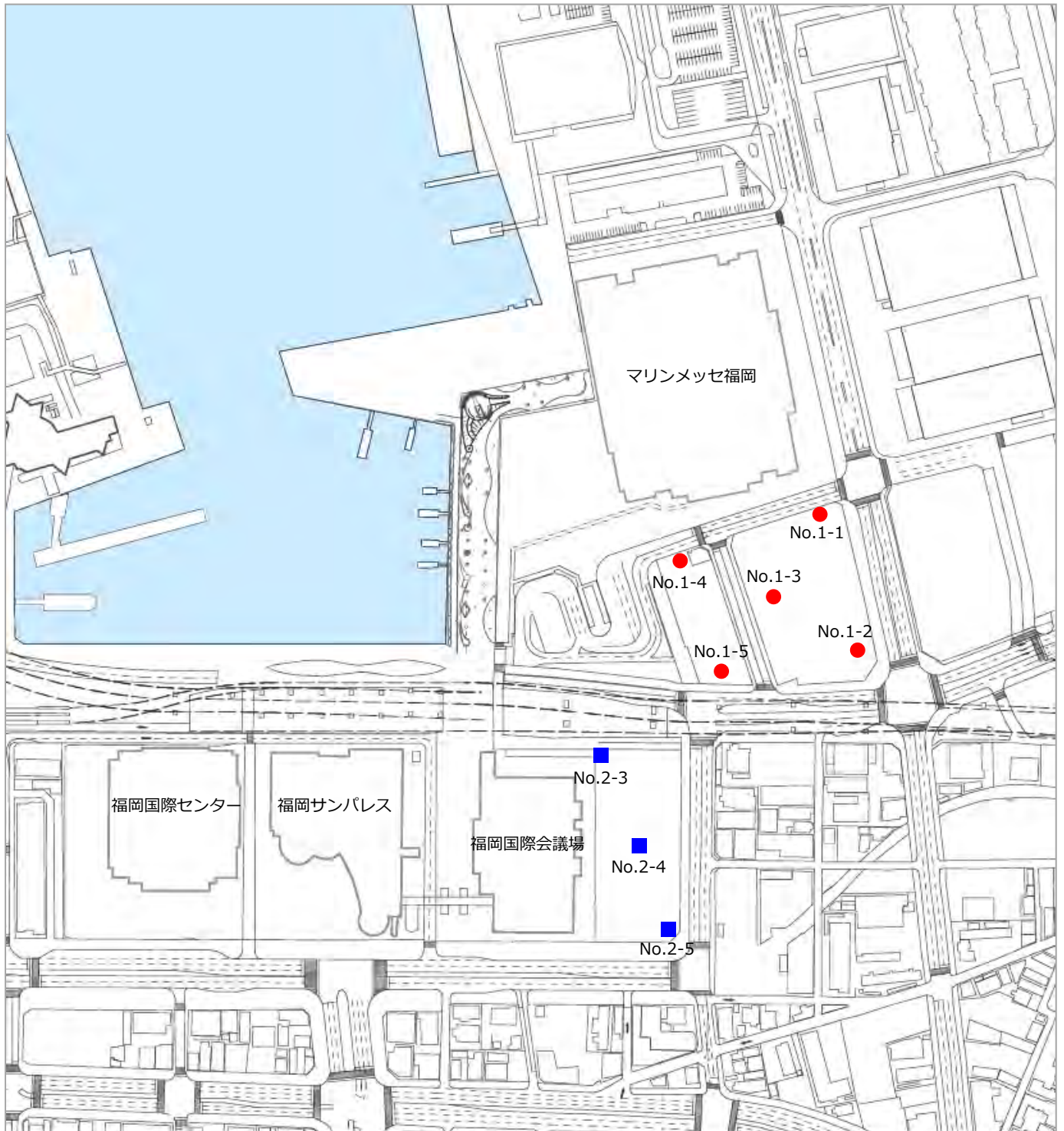


ボーリング調査位置

【別紙06】



縮尺：約1／400

ボーリング柱状図

調査名 福岡市コンベンションゾーンにおける地質調査業務委託 (その1)

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1-1		調査位置	福岡市博多区沖浜町地内					北緯	33° 36' 25"		
発注機関	福岡市経済観光文化局			調査期間	平成 27年 6月 15日 ~ 27年 6月 18日				東経	130° 24' 12"		
調査業者名	西日本地研株式会社 電話 (092-942-7878)		照査技術者	野田正述	管理技術者	山本和浩	コア鑑定者	山本和浩	ボーリング責任者	堺博幸		
孔口標高	2.08m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	東邦地下工機 (株) D0-D型	ハンマー落下用具	トンビ
総掘進長	31.00m	度	0°	向				エンジン	ヤンマーディーゼル (株) NS80	ポンプ	東邦地下工機 (株) BG-3型	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色相対調度	相対稠度	相対密度	記号	標準貫入試験					原位置試験	試料採取	室内試験	掘進月日					
									深 度 (m)	10cmごとの打撃回数			N 値					深 度 (m)	試験名および結果	深 度 (m)	試料番号	採取方法
										0	10	20										
				アスファルト	黒			0.0~0.2m間、アスファルト 0.2~0.6m間、砕石及び礫質土														
1	1.48	0.60	0.60	砂質粘土 (埋立土)	暗緑灰			軟らかい 砂分を多く含む	1.15	1	1	1	1									
2	0.08	1.40	2.00	粘土 (埋立土)	暗緑灰			軟弱な粘土 高含水比で非常に軟らかい 極めて鋭敏な土質である 5.0m付近、少量の砂分を含む	2.00	ハンマー自沈	50	0	0									
3				粘土 (埋立土)	暗緑灰			高含水比で非常に軟らかい 極めて鋭敏な土質である 5.0m付近、少量の砂分を含む	3.00	ハンマー自沈	50	0	0									
4				粘土 (埋立土)	暗緑灰			高含水比で非常に軟らかい 極めて鋭敏な土質である 5.0m付近、少量の砂分を含む	3.50	ハンマー自沈	50	0	0									
5	-3.02	3.10	5.10	粘土混り砂 (埋立土)	暗緑灰			細砂を主体 貝殻片を混入 下部に従い粘土分を多く混入する	4.00	ハンマー自沈	50	0	0									
6	-4.72	1.70	6.80	粘土 (埋立土)	暗緑灰			高含水比で非常に軟らかい 貝殻片を混入 8.0m付近より砂分を含む	4.50	ハンマー自沈	50	0	0									
7				粘土 (埋立土)	暗緑灰			高含水比で非常に軟らかい 貝殻片を混入 8.0m付近より砂分を含む	5.15	1	1	1	1									
8				粘土 (埋立土)	暗緑灰			高含水比で非常に軟らかい 貝殻片を混入 8.0m付近より砂分を含む	5.45	1	1	1	1									
9	-6.92	2.20	9.00	粘土 (埋立土)	暗緑灰			高含水比で非常に軟らかい 貝殻片を混入 8.0m付近より砂分を含む	6.15	1	1	1	1									
10				粘土	暗緑灰			半固結状をなす	6.45	ハンマー自沈	50	0	0									
11				粘土	暗緑灰			半固結状をなす	7.00	ハンマー自沈	50	0	0									
12				粘土	暗緑灰			半固結状をなす	7.50	ハンマー自沈	50	0	0									
13	-10.72	3.80	12.80	礫混り砂	緑灰			細、中砂を主体とし、粗砂が混じる 径5~20mmの礫を混入 含水量が多い	8.00	ハンマー自沈	50	0	0									
14				礫混り砂	緑灰			細、中砂を主体とし、粗砂が混じる 径5~20mmの礫を混入 含水量が多い	8.50	ハンマー自沈	50	0	0									
15	-13.22	2.50	15.30	粘土混り砂礫	緑灰			花崗岩起源の二次堆積物 径5~40mmの礫を主体 礫は石英礫、片岩礫を主とし、亜角礫及び亜円礫状をなす 腐り礫を多く含む マトリックスは細、中砂 粘土分を混入する 低含水比である	9.15	1	1	2	3									
16				粘土混り砂礫	緑灰			花崗岩起源の二次堆積物 径5~40mmの礫を主体 礫は石英礫、片岩礫を主とし、亜角礫及び亜円礫状をなす 腐り礫を多く含む マトリックスは細、中砂 粘土分を混入する 低含水比である	9.45	1	1	1	3									
17				粘土混り砂礫	緑灰			花崗岩起源の二次堆積物 径5~40mmの礫を主体 礫は石英礫、片岩礫を主とし、亜角礫及び亜円礫状をなす 腐り礫を多く含む マトリックスは細、中砂 粘土分を混入する 低含水比である	10.15	1	1	1	3									
18				粘土混り砂礫	緑灰			花崗岩起源の二次堆積物 径5~40mmの礫を主体 礫は石英礫、片岩礫を主とし、亜角礫及び亜円礫状をなす 腐り礫を多く含む マトリックスは細、中砂 粘土分を混入する 低含水比である	10.45	1	1	2	4									
19				粘土混り砂礫	緑灰			花崗岩起源の二次堆積物 径5~40mmの礫を主体 礫は石英礫、片岩礫を主とし、亜角礫及び亜円礫状をなす 腐り礫を多く含む マトリックスは細、中砂 粘土分を混入する 低含水比である	11.15	1	1	1	3									
20				粘土混り砂礫	緑灰			花崗岩起源の二次堆積物 径5~40mmの礫を主体 礫は石英礫、片岩礫を主とし、亜角礫及び亜円礫状をなす 腐り礫を多く含む マトリックスは細、中砂 粘土分を混入する 低含水比である	11.45	1	1	1	3									
21				粘土混り砂礫	緑灰			花崗岩起源の二次堆積物 径5~40mmの礫を主体 礫は石英礫、片岩礫を主とし、亜角礫及び亜円礫状をなす 腐り礫を多く含む マトリックスは細、中砂 粘土分を混入する 低含水比である	12.15	1	1	1	3									
22				粘土混り砂礫	緑灰			花崗岩起源の二次堆積物 径5~40mmの礫を主体 礫は石英礫、片岩礫を主とし、亜角礫及び亜円礫状をなす 腐り礫を多く含む マトリックスは細、中砂 粘土分を混入する 低含水比である	12.45	6	6	6	18									
23				粘土混り砂礫	緑灰			花崗岩起源の二次堆積物 径5~40mmの礫を主体 礫は石英礫、片岩礫を主とし、亜角礫及び亜円礫状をなす 腐り礫を多く含む マトリックスは細、中砂 粘土分を混入する 低含水比である	13.15	6	6	6	18									
24				粘土混り砂礫	緑灰			花崗岩起源の二次堆積物 径5~40mmの礫を主体 礫は石英礫、片岩礫を主とし、亜角礫及び亜円礫状をなす 腐り礫を多く含む マトリックスは細、中砂 粘土分を混入する 低含水比である	13.45	7	8	9	24									
25				粘土混り砂礫	緑灰			花崗岩起源の二次堆積物 径5~40mmの礫を主体 礫は石英礫、片岩礫を主とし、亜角礫及び亜円礫状をなす 腐り礫を多く含む マトリックスは細、中砂 粘土分を混入する 低含水比である	14.15	7	8	9	24									
26	-24.22	11.00	26.30	灰白/褐/オリブ灰	灰白/褐/オリブ灰			砂質頁岩 弱風化して軟岩状をなす 下部に従い固結度が高くなる	14.45	9	7	5	21									
27				灰白/褐/オリブ灰	灰白/褐/オリブ灰			砂質頁岩 弱風化して軟岩状をなす 下部に従い固結度が高くなる	15.15	9	7	5	21									
28				灰白/褐/オリブ灰	灰白/褐/オリブ灰			砂質頁岩 弱風化して軟岩状をなす 下部に従い固結度が高くなる	15.45	6	8	8	22									
29				灰白/褐/オリブ灰	灰白/褐/オリブ灰			砂質頁岩 弱風化して軟岩状をなす 下部に従い固結度が高くなる	16.15	6	8	8	22									
30				灰白/褐/オリブ灰	灰白/褐/オリブ灰			砂質頁岩 弱風化して軟岩状をなす 下部に従い固結度が高くなる	16.45	10	14	13	37									
31	-28.92	4.70	31.00	灰白/褐/オリブ灰	灰白/褐/オリブ灰			砂質頁岩 弱風化して軟岩状をなす 下部に従い固結度が高くなる	17.15	10	14	13	37									

ボーリング柱状図

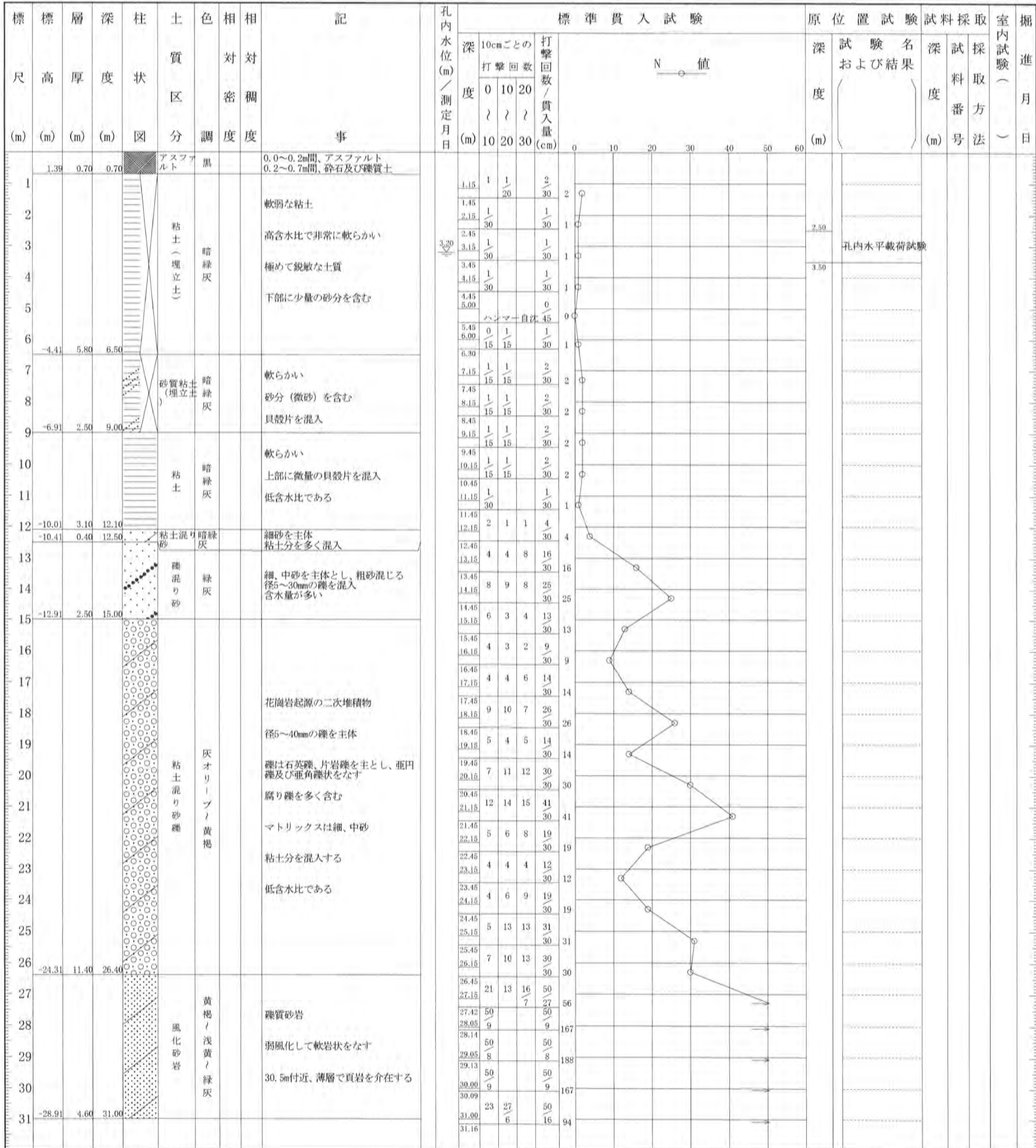
調査名 福岡市コンベンションゾーンにおける地質調査業務委託（その1）

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1-3		調査位置	福岡市博多区沖浜町地内			北緯	33° 36' 23"			
発注機関	福岡市経済観光文化局			調査期間	平成 27年 6月 15日 ~ 27年 6月 17日			東経	130° 24' 13"		
調査業者名	西日本地研株式会社 電話 (092-942-7878)		照査技術者	野田正述		管理技術者	山本和浩		コア鑑定者	山本和浩	
ボーリング責任者	平田博文		ハンマー落下用具	トンビ		ポンプ	東邦地下工機 (株) BG-3型				
孔口標高	2.09m	角	180° 上 90° 下	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0°		使用機種	東邦地下工機 (株) D0-D型	
総掘進長	31.00m	度	0°	向		エンジン	ヤンマーディゼル (株) NS80		ハンマー	トンビ	



ボーリング柱状図

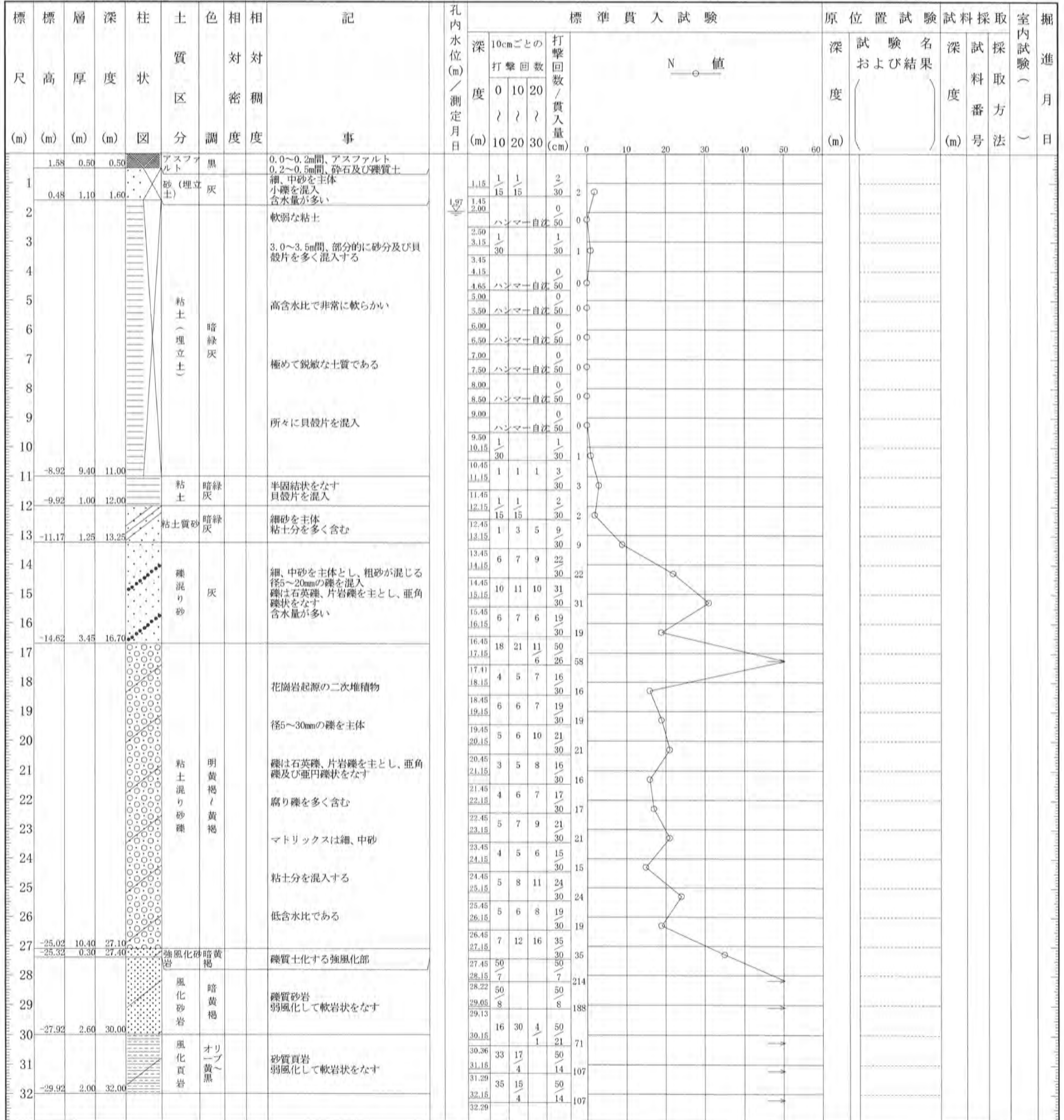
調査名 福岡市コンベンションゾーンにおける地質調査業務委託 (その1)

ボーリングNo								
---------	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1-4	調査位置	福岡市博多区沖浜町地内			北緯	33° 36' 22"				
発注機関	福岡市経済観光文化局			調査期間	平成 27年 6月 18日 ~ 27年 6月 20日			東経	130° 24' 10"		
調査業者名	西日本地研株式会社 電話 (092-942-7878)		照査技術者	野田正述		管理技術者	山本和浩		コア鑑定者	山本和浩	
ボーリング責任者	平田博文										
孔口標高	2.08m		角	180° 上 90° 下 0°		方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南		地盤勾配	鉛直 水平 0° 90°	
使用機種	試錐機		東邦地下工機 (株) D0-D型		ハンマー落下用具		トンビ				
エンジン	ヤンマーディゼル (株) NS80		ポンプ		東邦地下工機 (株) BG-3型						
総掘進長	32.00m										



ボーリング柱状図

調査名 福岡市コンベンションゾーンにおける地質調査業務委託（その1）

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1-5		調査位置	福岡市博多区沖浜町地内		北緯	33° 36' 21"				
発注機関	福岡市経済観光文化局			調査期間	平成27年6月18日～27年6月20日		東経	130° 24' 13"			
調査業者名	西日本地研株式会社 電話(092-942-7878)		照査技術者	野田正述		管理技術者	山本和浩		ボーリング責任者	堺博幸	
孔口標高	2.35m	角	180° 上 90° 下 0°		方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°		地盤勾配	鉛直 水平0°		
総掘進長	31.00m	使用機種	試錐機		東邦地下工機(株) D0-D型		ハンマー落下用具		トンビ		
		エンジン	ヤンマーディーゼル(株) NS80		ポンプ		東邦地下工機(株) BG-3型				

